

12月7日更新 当センターで収蔵・保管している資料が、瀬戸窯ミュージアムで展示されています。

調査研究課の橋本です。

瀬戸窯ミュージアム(瀬戸市)では、平成27年度企画展『戦国時代の瀬戸窯—古瀬戸から大窯へ—』が開催されています。(主催:瀬戸窯ミュージアム・(公財)瀬戸市文化振興財団、開催期間:平成27年12月5日(土曜日)から平成28年2月7日(日曜日)まで)

この企画展では、「窯構造のみならず、生産内容や生産組織の一大画期でもあった古瀬戸終末期から大窯成立期の様相について、同時代の城館や集落の動向も含めた幅広い視野からみていくことを開催趣旨とされています。

当センターで収蔵・保管している資料のうち、次の6遺跡から計120点の出土品が展示されています。この機会に、ぜひご覧ください。

●展示資料関連遺跡(いずれも瀬戸市)

鶯窯跡、桑下東窯跡、上品野西金地遺跡、桑下城跡、鳳山屋敷遺跡、惣作・鐘場遺跡

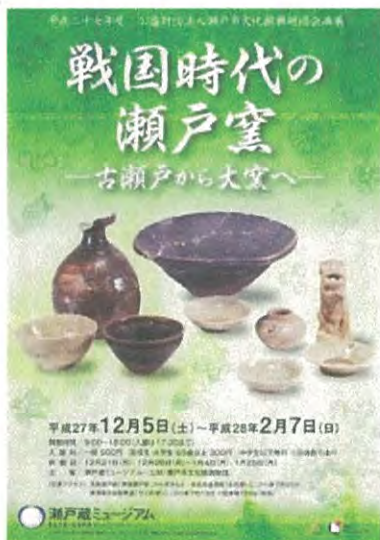
●瀬戸窯ミュージアム

所在地 瀬戸市蔵所町1-1

開館時間 午前9時から午後6時まで \*入館は午後5時30分まで 休館日 12月21日(月曜日)、12月28日(月曜日)～1月4日(月曜日)、1月25日(月曜日)



【(左)桑下東窯跡出土のすり鉢 (右奥)上品野西金地遺跡出土の祖母櫛茶壺 (右手前)鳳山屋敷遺跡出土の稜皿と天目茶碗】



【案内ポスター「戦国時代の瀬戸窯-古瀬戸から大窯へ-】

12月2日更新 権六遺跡出土品が、美浜町生涯学習センターで展示されます。

調査研究課の橋本です。

美浜町生涯学習センター(愛知県知多郡美浜町)において「権六遺跡発掘調査報告展」が開催されます。(主催:美浜町教育委員会 開催期間:平成27年12月5日(土曜日)から12月20日(日曜日)まで)

この報告展は、平成26年度に美浜町野間地域で行われた権六遺跡の発掘調査に関する成果を報告するものです。今回は、権六遺跡から出土した壺や山茶碗などが展示されます。この機会に、ぜひご覧ください。

●会場

美浜町生涯学習センター

所在地 愛知県知多郡美浜町大字北方字十二谷125



【権六遺跡出土品】

11月17日更新 朝日遺跡出土の深鉢形土器(縄文時代後期)や赤彩台付壺(弥生時代後期)を展示しています。

調査研究課の橋本です。

現在、朝日遺跡出土品の中から、縄文時代後期(紀元前2000～1500年頃)の深鉢形土器や、弥生時代後期(2世紀頃)の赤彩台付壺を展示しています。

赤彩台付壺は、その名のとおりに胴部を赤く彩色した美しい土器で、エーゲ海のクノッソス宮殿から出土した宮廷式土器になぞらえて「パレススタイル土器」とも称されています。また、弥生時代の大規模環濠集落として知られる朝日遺跡ですが、縄文土器もわずかながら出土しています。

近くにお越しの際には、ぜひご見学ください。



【(左)深鉢形土器(縄文時代後期) (右)赤彩台付壺(弥生時代後期)】

11月1日更新 「秋の特別公開2015」[10月30日(金曜日)～11月13日(金曜日)]での展示資料を紹介します。

調査研究課の橋本です。

「秋の特別公開2015」での展示資料を紹介します。

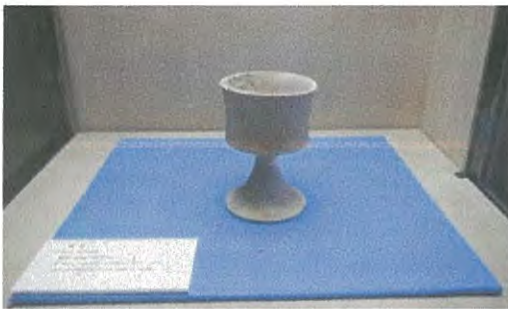
愛知県清須市から名古屋市区に広がる朝日遺跡は、弥生時代の集落遺跡として知られ、面積は約80万平方メートルにも及びます。この規模は、同時期の佐賀県吉野ヶ里遺跡(約100万平方メートル)、大阪府池上曾根遺跡(約60万平方メートル)等にも匹敵するものです。

朝日遺跡では、全国最大規模の方形周溝墓(ほうけいしゅうこうぼ)の他、集落を囲むように設けられた環濠や乱杭(らんぐい)・逆茂木(さかもぎ)といった防衛施設等が確認されました。また、円窓土器、赤彩土器、勾玉(まがたま)、管玉(くだたま)、銅鐸、鉄斧、骨角器、木製農具等々、多種多様な出土品があり、このうちの2,028点が国の重要文化財に指定(平成24年9月6日)されています。

この中から、今回は、様々な形の高杯(たかづき)を特別に展示します。「高杯」とは、高い脚の付いた食器で主に食物を盛るために用いられたものです。国の重要文化財を間近で見いただくことのできる貴重な機会ですので、ぜひお越しください。

あわせて、現在調査中の豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業に関連する遺跡(豊田市)のうち、孫田遺跡、丸山D遺跡、引地上切A遺跡、オンボB遺跡からの出土品も展示しています。





【朝日遺跡出土の高杯(国重要文化財)】

なお、館内では、(公財)愛知県教育・スポーツ振興財団愛知県埋蔵文化財センターのご協力で、常設展示・企画展示も行われています。いずれの展示も興味をもっていただけのもばかりです。

〔(公財)愛知県教育・スポーツ振興財団愛知県埋蔵文化財センターによる展示〕

◎『平成26年度発掘調査成果の展示解説』

- 設楽ダム関係遺跡(北設楽郡設楽町)・・・西地・東地遺跡、万瀬遺跡
- 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業関連遺跡(豊田市)・・・栗狭間遺跡、藤平遺跡

◎『土器クロニクル展示』・・・壺や杯・椀などの編年史を実物展示でまとめています。

◎『考古楽市』

- 「やきものあいち自慢の逸品」
  - ・縄文土器復元品・・・東光寺遺跡(額田郡幸田町)、権現山遺跡(岩倉市)、牛牧遺跡(名古屋市)
  - ・志賀公園遺跡(名古屋市)出土の須恵器
  - ・瀬戸で焼かれた茶道具・・・鶯窯跡(瀬戸市)、上品野西金地遺跡(瀬戸市)、瓶子窯跡(瀬戸市)
- 「清洲城下町遺跡(清須市)」出土品展示(戦国時代、江戸時代)
- 「海部地域の遺跡」出土品展示
  - ・日置本郷B遺跡(愛西市日置町)、川田遺跡(愛西市見越町)、大淵遺跡(あま市基目寺)、阿弥陀寺遺跡(あま市石作)



【(左)土器クロニクル展示 \*手前の大きな壺は紀元前7世紀のもので、麻生田大橋遺跡(豊川市)出土品です。(右)「海部地域の遺跡」出土品】

10月22日更新 当センターで収蔵・保管している資料が、愛知県清洲貝殻山貝塚資料館で展示されています。

調査研究課の標本です。

愛知県清洲貝殻山貝塚資料館(清須市)では現在、企画展『朝日遺跡と木の道具』が開催されています。(開催期間は、10月17日(土曜日)から11月23日(月・祝)まで)

朝日遺跡からは、農具、工具、祭祀具など数多くの木製品が出土しています。この企画展では、平成26年度に保存修理を終えたばかりの国指定重要文化財の木製品が一般公開され、弥生時代の木を用いた文化について紹介されています。

当センターで収蔵・保管している資料のうち、櫛(ぎじょう)、櫛(たて)、斧柄(おのえ)なども今回展示されていますので、ぜひご覧ください。

愛知県清洲貝殻山貝塚資料館

開館時間 午前9時30分から午後4時まで

休館日 月・火曜日(祝日を除く)

所在地 愛知県清須市朝日貝塚1

電話番号 052-409-1467

交通案内 (株)東海交通事業城北線尾張星の宮駅から 徒歩10分

名鉄名古屋本線新清洲駅から 徒歩30分

JR東海道本線清洲駅から 徒歩35分



【「朝日遺跡と木の道具」案内】

10月19日更新 10月30日(金曜日)～11月13日(金曜日)、当センターにて「秋の特別公開2015」を開催します。朝日遺跡出土品(国重要文化財)を特別に公開します。

調査研究課の橋本です。

10月30日(金曜日)～11月13日(金曜日)、当センターにて「秋の特別公開2015」を開催します。国重要文化財の朝日遺跡出土品2,028点(平成24年9月6日指定)の中から様々な形の高坏(たかつき)を展示します。また、豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業関連遺跡出土品も展示します。

なお、期間中の10月31日(土曜日)・11月1日(日曜日)の特別開館日には、朝日遺跡から出土した弥生土器を使った拓本体験講座を催します。

入館及び拓本体験はすべて無料です。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

また、10月31日(土曜日)には、(公財)愛知県教育・スポーツ振興財団愛知県埋蔵文化財センターが、歴史講座『海部の考古学』を開催します。こちらも、参加費無料・事前予約不要ですので、ぜひお越しください。

【日時】

特別公開 10月30日(金曜日)～11月13日(金曜日) 午前9時から午後4時まで



\*11月7日(土曜日)・8日(日曜日)は休館です。

**拓本体験** 10月31日(土曜日)・11月1日(日曜日) 午前9時から午後4時まで

**歴史講座** 10月31日(土曜日) 午後1時から午後3時まで

『海部の考古学』『海部のムラにみる物流』

講師：武部真木〔(公財)愛知県教育・スポーツ振興財団愛知県埋蔵文化財センター〕

#### 【アクセス】

愛知県埋蔵文化財調査センター(愛知県弥富市前ヶ須町野方802-24)

近鉄弥富駅から徒歩15分

JR・名鉄弥富駅から徒歩15分

#### 【お問合せ先】

愛知県埋蔵文化財調査センター 調査研究課

電話番号 0567-67-4164(平日 午前9時から午後5時まで)

## 愛知県埋蔵文化財調査センター 秋の特別公開 2015

愛知県埋蔵文化財調査センターでは、10月30日(金)～11月13日(金)までの間、**重要文化財「朝日遺跡出土品」の特別公開**と**拓本体験**(10/31(土)、11/1(日))等を行います。

入館はすべて無料ですのでお気軽にお越しください。

#### ○重要文化財特別展示

平成24年度に**重要文化財**に指定された**朝日遺跡**の出土遺物2028点の中から、よりすぐった傑品を特別に展示します。

日時：10/30(金)～11/13(金) 9:00～16:00

10/31(土)、11/1(日)、11/3(文化の日)は特別開館

場所：当センター2階



#### ○世界に一つだけのしかり茶を作ろう！(拓本体験)

朝日遺跡から出土した弥生土器を使って拓本を行います。

作成した拓本については透明フィルムでバックし、茶にしてお持ち帰り！！

日時：10/31(土)、11/1(日) 9:00～16:00

場所：当センター2階

その他、現在発掘調査中のトヨタテストコース関連遺跡等、県内各地から出土した遺物を展示、公開中です。

#### 会場アクセス

愛知県埋蔵文化財調査センター

〒498-0017

愛知県弥富市前ヶ須町野方 802-24

#### 交通機関

近鉄弥富駅から徒歩15分

JR・名鉄弥富駅から徒歩15分

#### お問い合わせ先

愛知県埋蔵文化財調査センター 調査研究課

TEL: 0567-67-4164 (平日、9:00～17:00の間)



【秋の特別公開2015 案内】



【豊田・岡崎地区研究開発施設用地開発事業関連遺跡出土品】



【拓本】

秋の特別公開2015 案内

- ・ [秋の特別公開2015 案内 \(27akikoukai2015annai \[PDFファイル/227.51 KB\]\)](#)  
秋の特別公開2015 案内

10月6日更新 平成27年度発掘調査成果報告会・展示会を開催します。

調査研究課の成瀬です。

10月24日(土曜日)に豊田市生涯学習センター下山交流館にて「平成27年度豊田・岡崎地区研究開発施設用地開発事業 発掘調査成果報告会・展示会」を開催します。対象遺跡は、今年度調査を行った**菅ノ口A遺跡**です。また、現在進めている**整理作業**についても一部ご報告いたします。午後には**拓本体験講座**も開催します。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

\* 成果報告会 11時00分～12時30分 2階視聴覚室

展示会 10時00分～15時00分 2階ロビー

拓本体験 13時00分～15時00分 2階ロビー

\* 入場・体験はすべて無料です。



【昨年の様子:成果報告会】